

くすねたん

睦月号
Vol.91
2012年1月

飲食店向け情報満載かわら版
毎月発行

毎月10日発行
発行人 藤本高司
発行所 フジモト株式会社



飲食店舗さま向けにかわら版を毎月発行します

■ 降雪の候

寒中お見舞い申し上げます。年末年始お疲れさまでした。皆さんのお店では、計画通りにお客様にご来店頂けましたでしょうか？衣食住の中、ビジネス面では一番厳しい環境ですが、構造的には多くのチャンスがあると思います。日本は四季があり北は北海道から南は沖縄まで産地も様々、文化も様々です。また、手先が器用で努力家、柔軟性もあるので食の面では世界でもこんなに豊かな国は無いと思います。日本の食を世界中に広めていきたいですね。本年もご愛顧の程、宜しく願い致します。

新年のご挨拶

藤本 高司

2012年、辰年の幕開けです。今年はどうなる年になるのでしょうか？外食も復興元年として前年比をアップしているお店が増えています。居酒屋、回転寿司、牛丼チェーン、ラーメンチェーン、ファミレス、専門店ファミレス。大手資本の外食が街の装いをつまらなくしていますが、中小の外食も切磋琢磨、頑張っています。

昨年はいろいろなノンアルコール飲料が定着しました。昭和の香り、復刻版メニューなど様々な工夫がありました。今年のトレンドは、お好みにあわせて最後の仕上げはテーブルで！！

こだわりのお塩、チーズ、ペッパーなど粉ものを振りかける。フレーバー、旨味を演出するそんなお料理が流行りそうです。ITの技術革新により口コミ伝播が、手法もスピードも激変しております。SNSでは、食にかかわる情報が多くを占めています。良いものを作って待っているだけではお客様はお店の暖簾をくぐってはくれません。お店にとってはあたりまえのことでも、情報を発信するべきです。

お店に包丁もまな板もない居酒屋だって、素材にこだわり美味しく提供できる努力を積み重ねています。食への熱い思いをもっともっとお客様に分かりやすく伝えていき、日本の食文化を食生活を豊かに育てていく「プロとしての気持ち」を伝播することが必要です。今、そんなことが出来る環境が整っています。クーポンや食サイトばかりでなくもっとやれることがたくさんありますよ。



Shimaちゃんのおいシーサー

うちなー支店 Shima

16びいんなー ★新年のごあいさつ★

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は格別のご厚情を賜り誠にありがとうございました。今年も昨年同様、フジモト株式会社 沖縄支店を宜しく願い致します。2011年は、日本中が色々な事を感じる年であったと思います。2012年、「がんばれ！！東北」。

さて、今回は2012年新年号という事で、沖縄の正月をお伝えしたいと思います。今年の正月は、天気も悪く例年より寒い様な気がします。それもそのはず、今年の1月1日は、正月と「ムーチー」(餅)が同じ日で、「ムーチービーサ」(鬼餅寒)も重なり、例年より寒く感じたのでしょう。各家庭では、正月の準備とムーチーの準備で、忙しく寒い正月になりました。(寒いと言っても、本土に比べ暖かい方ですが)沖縄の正月も以前に比べ、手作り料理が減っている様な気がします。地域によっても違いますが、以前は豚肉を中心に紅白のかまぼこ・昆布巻き・田芋等、沖縄って感じの料理がありました。現在は、オードブルをスーパー等で購入する家庭が増えています。各家庭の味が無くなり、少し寂しい気もします。できれば、家庭の味を代々受け継いでほしいものです。

又、それ以外に年越しは沖縄そば・正月には中味汁・ソーキ汁等、変わらない料理もあります。沖縄そばは言うまでもありませんが、中味汁は沖縄のお祝いには欠かせない料理で、おめでたい事があれば中味汁がソーキ汁が定番です。中味汁は、豚の内臓で作るお吸い物になります。本土で言う「もつ」になると思います。中味は、豚の臓もつになるので臭みが気になりがちですが、丁寧に調理すれば臭みもなく美味しく頂ける料理です。現在は、レトルトパックも多く販売されており、食堂等では中味そばも人気になっております。沖縄へ来県の際は、是非中味もご賞味下さいませ！！2012年も皆様にとって、良い年でありますように！！



沖縄そば

中味汁

食器なんでも豆知識

食器研究家 ケイ・大勝

三十五豆 新年に縁起を担いで！ ～和柄模様～

皆様、新年明けましておめでとうございます。いつもご愛読いただき、誠にありがとうございます。本年も午後のティータイムに、ほっと一息つけるお茶菓子の様な記事を目指して執筆してまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。

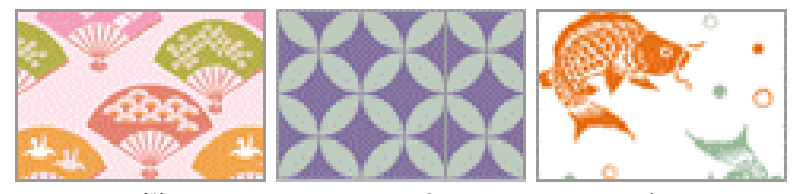
さて、今回はお正月にちなんで、日本ゆかりのお話をさせていただきます。和食器によく使われる「和柄」ですが、皆様はいくつ思いつきますか？「市松」、「唐草」、「千鳥」…等日本で生み出された模様は、ここでは羅列できぬほどあります。この中でも特に縁起のよい、新年にぴったりの華やかな模様をピックアップしてご紹介いたします。

■扇面揃え(せんめんぞろえ)…「末広」とも呼ばれる扇は、その形から発展、繁栄などの象徴と言われています。扇の鮮やかな柄は、目にも楽しく、バリエーションも豊富です。

■七宝(しっぽう)…七宝の円形は、円満に通じるとされています。シンプルだからこそ、飽きのこないこのデザイン、色あいによっては、昔ながらもモダンにも見えるでしょう。

■鯉(こい)…鯉は年中季節を問わず吉祥を表す模様として使用されています。鯉の滝昇り(急流を登った鯉は天まで昇って龍となる)と言われており、立身出世の意味が込められています。

今年の普段使いのお茶碗は、華やかに、縁起を担いで以上のような和柄にしてみるのもいいですよ。2012年度、全員が笑顔で過ごせますように！



扇面揃え

七宝

鯉